

# 関東米粉食品メールマガジン

第168号 27. 3. 23 【毎月1回発行】

(18.7.20 創刊)

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。



## ◆目次

- <1> 米粉取組事例の紹介
- <2> 米粉イベント&募集のお知らせ
- <3> 各都県事務局からのお知らせ
- <4> その他のお知らせ



\*\*\*\*\*

## < 1 > 米粉取組事例の紹介

### ○「米粉料理教室&食育セミナー」を開催(群馬県)



3月3日(火)、**米粉ネットぐんま**は、渋川市保健センターにおいて、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構との共催により、**群馬製粉株式会社**(米粉ネットぐんま代表世話人)の協力を得て、渋川市食生活改善推進員連絡協議会会員を対象に、米粉料理教室ならびに食育セミナーを開催しました。

当日は、群馬製粉株式会社 小池氏から、「米粉について」の講義が行われ、その後、女子栄養大学生涯学習講師 金子登美子氏(埼玉県米粉利用食品推進連絡会登録講師)を講師に迎え、米粉を使用

した洋食4品を作りました。

また、金子講師は紅茶協会認定ティーインストラクターの資格もお持ちでしたので、試食の時間を利用して美味しい紅茶の入れ方についても教えていただきました。

## 《メニュー》

○赤城鶏の米粉コンキリエグラタン

○からし酢みそサラダ

○フルーツカクテル

○クレープシュゼット



参加者の皆さんは、普段めったに作る事のない米粉を使用した洋食ということもあり、金子講師からの説明に熱心に耳を傾け、調理実習も和やかな雰囲気で行われました。

料理の感想については、とても色鮮やかな出来映えで、米粉のもちもち感を十分に味わうことができ、普段とはひと味違った米粉の利用方法について勉強になったとの声が聞かれました。

## ○加須市くらしの会・米粉料理講習会を開催！（埼玉県）



3月6日（金）、埼玉県米粉利用食品推進連絡会は、埼玉県加須市において、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構との共催事業として、「加須市くらしの会」の会員を対象に米粉料理講習会を開催しました。

当日は、くらしの会会員 38 名が参加し、連絡会会員であるみたけ食品工業株式会社から堀香世子さん、松友亨憲さんの二人を講師として招き、米粉の利用方法と美味しさを体

験しやすい「米粉のチキンナゲット」「米粉の惣菜マフィン」「米粉のホワイトスープ」の3品の調理と試食を行いました。

試食後の感想では、「水で溶いても小麦粉のように玉にならずとても調理し易い」、「スープがあっさりして食べやすい」など、米粉のすばらしさを感じていただけました。

また、「こんな素晴らしい米粉を国内だけで利用しているのはもったいない、是非海外に紹介し普及してもらいたい」などと、力強い応援もありました。

加須市くらしの会では、24 年度から当講習会を受講して頂き、今年で3回目を迎えました。会長の杉沢正子さんによると、第1回の講習から会員の間で評判となり、2回目以降は参加希望が殺到して、お断りするのが大変なほどの人気行事になったそうです。

残念ながら、今回をもって同会での講習会は終了することとなりましたが、今までに参加を頂いた会員の皆様には、今後も家庭、地域等で米粉を積極的に利用し、米粉の利用拡大に寄与いただけることを期待しております。



\*\*\*\*\*

## < 2 > 米粉イベント&募集のお知らせ

### ◇「こっけんクッキング」の資格講座開講！（東京都）

一般財団法人日本穀物検定協会による、米粉調理技術がしっかり学べる安心と実績のこっけんクッキング（埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員）では、北海道から沖縄まで全国で 260 名の米粉食品指導員認定者が活躍しています。

資格講座「米粉食品指導員認定スクール」では、平成 27 年5月 20 日（水）からの開講に向け、ただいま受講生を募集しております。

本講座では、米粉の製粉方法、加工適性の理論と米粉パン・スイーツなど調理技術の習得ができます。（定員になり次第締め切りとなります。）

#### 【スクールの特長】

- ◆玄米粉、紫黒米粉、高アミロース米粉、大豆粉、雑穀など機能性食材の新しい調理技術が習得できます。
- ◆各コースにおいて、米粉食品の調理技術及び米粉と米粉食品の相性（二次加工性）や食料問題など幅広い知識の習得ができます。

- ◆米粉食品の製造・販売や米粉教室などに役立つ知識と技術が習得できます。
- ◆全コースを修了し技術習得した方には、一般財団法人日本穀物検定協会の認定証を交付します。

**【申込・問い合わせ先】**

東京都中央区日本橋兜町 15-6 製粉会館 3F「こっけんクッキング」  
TEL 03-3668-0911 FAX 03-3668-0058(萩田、梅原)  
E-mail : [ryori@kokken.or.jp](mailto:ryori@kokken.or.jp)  
URL : <http://www.kokken-ryori.jp>  
協力: NPO 法人国内産米粉推進ネットワーク

**◇米粉パンの販売を行っています(埼玉県)**

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、米粉利用拡大の一環として毎月1回「米粉パン」の販売を行っています。

現在は、「米粉ベーグル」の販売を行っており、リピーターになる方も多く、好評を得ております。  
お近くへお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。

- 販売場所: さいたま新都心合同庁舎2号館(1階食堂「キャフェテリア若菜」内)  
さいたま市中央区新都心2-1(JRさいたま新都心駅徒歩10分)
- 販売時間: 12時00分~12時45分(商品が売り切れ次第終了となります。)
- 販売日:
  - ・平成27年4月21日(火)
  - ・平成27年5月19日(火)
  - ・平成27年6月30日(火)

\*\*\*\*\*

**< 3 > 各都県事務局からのお知らせ**

**□米粉料理教室の講師募集!!(埼玉県)**

最近の米粉への関心の高さから、米粉料理教室が各地で開催され、埼玉県米粉利用食品推進連絡会にも講師派遣依頼のお問い合わせをいただいております。

家庭での米粉の利用拡大につなげることを目的に、当米粉連絡会においても講師をお引き受けいただける会員の皆様に登録をしていただきたいと思いますと考えております。

つきましては、下記のとおり講師をお引き受けいただける方々の募集をいたしておりますので、ふるってご登録されるようお待ちしております。

- 募集の案内はこちらからご覧いただけます(PDF形式ファイル)。

[http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/pdf/koushi\\_panfu.pdf](http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/pdf/koushi_panfu.pdf)

**□米粉に関する情報をお寄せください!(埼玉県)**

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、会員の皆様はじめ米粉に関心のある方から広く情報を寄せていただき、ホームページ、メールマガジンなどを通じて発信していきたいと考えております。

これまで以上に情報をいただくために下記のとおり「米粉情報連絡表」を作成しましたので、ご利

用いただき、事務局あてメール、FAX 等でどんどんお知らせください。

●連絡表の様式は下記リンクからダウンロードできます。(エクセルファイル)

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/index.html#renraku>

\*\*\*\*\*

#### < 4 > その他のお知らせ

#### ◇「関東農政局メールマガジン」について

農林水産省関東農政局では、行政情報・地域の食と農のイベント情報などの話題をタイムリーにお知らせするため、メールマガジンを発行しています。(月2回発行。無料)

購読を希望される方は、以下のリンクから登録をお願いいたします。

・関東農政局ホームページ

<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

#### ◇「『日本ワイン』とその可能性を探る～日本の醸造用ぶどうは期待に応えられるか～」シンポジウムの開催について(埼玉県)

農林水産省関東農政局では、平成 27 年4月9日(木)、さいたま市のラフレさいたま櫻ホールにて「『日本ワイン』とその可能性を探る～日本の醸造用ぶどうは期待に応えられるか～」と題し、シンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、「ヴィラデストワイナリー」のオーナーとして、長野県東御市にて醸造用ぶどうの栽培とワインの醸造をされているエッセイストの玉村豊男氏をお招きして基調講演をいただくほか、日本ワインの製造や醸造用ぶどうの生産にかかわる各分野の実践者の方に事例発表していただきます。

- 日時:平成 27 年4月9日(木) 13 時 30 分～17 時 30 分  
(受付は 12 時 30 分から開始)
- 場所:ラフレさいたま 櫻ホール  
埼玉県さいたま市中央区新都心 3-2 電話:048-601-1111(代表)
- 参加者:300 名(定員になり次第締め切りとなります)
- 申込・お問い合わせ:  
関東農政局 <http://www.maff.go.jp/kanto/press/kikaku/150310.html>

#### ◇「食べて応援しよう!」の取組について

農林水産省関東農政局では、東日本大震災の被災地で生産された食品を積極的に消費することにより、産地の活力再生を通じて被災地の復興を応援するため「食べて応援しよう!」を共通のキャッチフレーズに、さまざまな取組の呼びかけを行っております。

ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

・関東農政局PR用リーフレット(PDF形式)(関東農政局HP)

[http://www.maff.go.jp/kanto/ouen/pdf/tabete\\_ouen.pdf](http://www.maff.go.jp/kanto/ouen/pdf/tabete_ouen.pdf)

\*\*\*\*\*

●米粉食品に関する情報は・・・

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>

●関東米粉食品普及推進協議会会員を募集！「各都県協議会事務局まで」

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/>

●FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」公式サイト

<http://www.syokuryo.jp/komeko/>

●皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています！

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）

TEL：048-740-0100（直通）

FAX：048-601-0533

\*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/merumaga/>